

CASBEE® 広島

■使用評価マニュアル: CASBEE-広島 2014年版

使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.2.0)

評価結果



1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	三菱重工株式会社 (仮称)広島地区	階数	地上7F
建設地	広島県広島市西区観音新町四丁目	構造	S造
用途地域	準工業地域	平均居住人員	2,480 人
気候区分	6地域	年間使用時間	3,000 時間/年
建物用途	事務所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年8月 予定	評価の実施日	2016年8月3日
敷地面積	626,464 m ²	作成者	橋本 源基
建築面積	4,093 m ²	確認日	2016年8月3日
延床面積	25,031 m ²	確認者	笹川 健二



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.2 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

★☆☆☆☆ 30% ☆☆☆☆☆ 60% ☆☆☆☆☆ 80% ☆☆☆☆☆ 100% ☆☆☆☆☆ 100%超: ☆

標準計算

①参照値	100%
②建築物の取組み	68%
③上記+②以外の	68%
④上記+	68%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.2

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.2

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア= 2.4

LR 環境負荷低減性

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 4.1

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.7

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.0

3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア= 3.3

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア= 3.6	スコア= 2.3	スコア= 3.0
設計の計画上特段に配慮した事項 建物の高い断熱性能 / 特に自然エネルギーの利用は行っていない。 / COPの高い高効率機器を採用 / 必要最小限の計量システム / 節水型器具を採用し、省資源への配慮を行っている。また、内装材はホルムアルデヒドの発生を極力抑えた材料を使用している。 / 高効率型機器の採用	設計の計画上特段に配慮した事項 積極的な緑地帯を創出し、自然環境と関わりを生み出す導線計画としている。 / 駐車、駐輪スペースを確保している。	設計の計画上特段に配慮した事項 耐用年数の高い外装材、ダクト、配管材を採用し、建物の耐用性の向上に配慮する。 / 構造体を傷めないように更新スペースの確保を行っている。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される